

ROTARY CLUB
ITOIGAWA

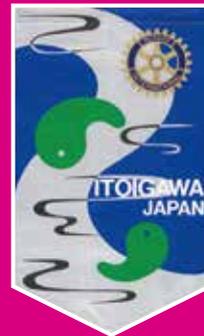


2022~2023年度

R I テ ー マ IMAGINE ROTARY イマジン ローター

地区運営方針 再生・新生・共生

糸魚川ロータークラブテーマ ローターの心地よさを感じ、ロータリーライフを楽しもう



週報 糸魚川

2023.2.2
第2932回例会
No.23

- ◆ 会 長 齊藤 直文 ◆ クラブ会報雑誌 渡邊 博
- ◆ 例 会 場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
- ◆ 例 会 日 毎週木曜日 12:30~13:30
- ◆ 創 立 1960年9月10日 ◆ 承 認 1960年10月12日
- ◆ 事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
- ◆ 糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
- ◆ 第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

本日のプログラム

- ・ 点 鐘
- ・ 国 歌 君が代
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 我等の生業
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
- 親睦委員会(誕生日祝・結婚記念日祝)
- ニコニコ箱委員会
- その他委員会
- ・ 卓話
- フォッサマグナミュージアム
- 館長 竹之内 耕 様
- 「津波の話し」
- ・ 点 鐘

次回例会プログラム

- ◇2月9日(木) 夜間移動例会
- 会 場 煌凜丸 18:30~
- 会 費 4,000円
- ※昼例会ありません

出席報告

◆1月26日(木) 19名

親睦委員会

◇2月誕生日祝

- | | |
|------------|------------|
| 1日 大瀬 一志君 | 4日 松木美沙子君 |
| 5日 田邊 榮三君 | 20日 佐藤 元春君 |
| 20日 歌川多喜司君 | 21日 猪又 勝代君 |
| 27日 永野 克裕君 | |

◇2月結婚記念日祝

- 3日 小田島修平君

幹事報告

◇1月26日(木)第8回定例理事会が
ヒスイ王国館にて開催されました。出席者11名
議題

1. 2月の例会スタイルとプログラムについて
 2. 新入会員の承認について
 3. 新入会員職業分類と委員会所属について
 4. 2月移動例会について
 5. 春日部南RC創立30周年記念式典の参加について
 6. 戦略会議の開催について
 7. 会員増強について
 8. その他
- ①第9回定例理事会 2月22日(水)
13:30~ヒスイ王国館「姫川」
 - ②クラブジャンパーの作製について

◇23-24年度会長エレクト研修セミナー開催ご案内

- 日 時 3月11日(土) 9:30~受付
- 会 場 ジオ・ワールドVIP三条
- 出席者 樋口会長エレクト、内藤幹事エレクト

◇地区社会奉仕セミナー開催ご案内

- 日 時 3月25日(土) 13:00~15:00
- 会 場 ホテルオークラ新潟
- 出席者 次年度(23-24年度)社会奉仕委員長

ニコニコ箱 1月26日 *****

- 齊藤 直文君 糸魚川市ろうあ協会梶間会長様、
本日はありがとうございます。卓話
よろしくお願ひします。
- 赤星 賢二君 糸魚川市ろうあ協会梶間様、七澤
様卓話ありがとうございます。
- 竹井 操一君 誕生日のお祝ひありがとうございます。
大寒らしい冷え込みとなりましたが皆様どうぞご自愛ください。
- 永野 克裕君 ミキさん今日はがんばって下さい。

❀ ようこそ糸魚川RCへ ❀



伊井 浩太君
 事業所 (株)傳兵
 職業分類 飲食業
 出身地 糸魚川市
 生年月日 S59.12.11

いろいろなことを勉強させていただきたいと思
 います。どうぞよろしく願いいたします。

2022-23年度 上期寄付報告
 (2022.7.1 ~ 2022.12.31)

◇ロータリー財団寄付額

年次寄付 …………… 513,000円
 (内ニコニコ箱入金 … 51,000円)

◇米山財団寄付額

特別寄付 …………… 42,000円
 (内ニコニコ箱入金 … 42,000円)

——— ありがとうございます。 ———

先週の卓話 *****

「聴覚障害者にとっての合理的配慮」



糸魚川市ろうあ協会
会長 梶間美紀様
通訳 七澤広美様

◀ 冒頭、紹介者でもあります会
 員の永野克裕君が自らも習
 われている手話で卓話者の
 ご紹介をされました。

(手話の説明…両手をひらひらさせることは拍手の意味です)

昨年9月に新潟県聴覚者大会の開催時に快く
 広告の協賛をいただきまして大変ありがとうございました。
 無事に終了しました。ご報告いたします。

さて、聞こえない人の事を聴覚障害者といいま
 す。ろう者、難聴者、中途失聴者という3つのグルー
 プに分かれ、コミュニケーションの手段として手話
 の人もいれば筆談の人、また補聴器を使いわずかな
 音でとる人もいて、さまざまな形でコミュニケーション
 をとっています。

今まで耳の聞こえない人とお話しをしたことがあ
 りますか?目の見えない方や車いすに乗っている人
 は見て判断できますが、私たち聴覚障害者は普通
 に歩いていれば障害者とわかってもらえません。そ
 ういったことから理解されにくく、日常生活のなか
 でも市役所での手続きや病院での受診に困ることが
 多くあり、社会から孤立してしまうことがあります。
 聴覚障害者は「コミュニケーション障害者」とも
 いわれています。もしこのような障害者の方を見
 かけたら、是非手話や筆談で話しかけていただき
 たいと思います。

コミュニケーション法として「指文字」「筆談」「空

書き」「口話法」というのがありますが「手話」はそ
 の中でも大切なコミュニケーション法となっています。
 聴覚障害者の方が一番困っていることは、情報
 がわからないということです。見た目ではわから
 ないので困っていても周りの人に気づいてもらえな
 かったり、誤解をされてしまうということです。

声をかけても返事がないと無視されたとか、呼
 び出しがあっても行動できない、災害などの情報
 もわからない、突然の車のクラクションも聞こえ
 ず、何度か危ない日にもあいました。

手話を言語として生活している私たちは文章の
 読み書きが苦手な人もいます。手話と日本語の文
 法が違うため文章を書くとき知らない国の言葉を書
 いているようです。そんなことから細かく書かれる
 よりも箇条書きで書かれた方が解りやすいです。



◀ 通訳の七澤さん

▲ 梶間さん (中央)

コロナ禍となり3年がたちますが、マスクをしてい
 る人とお話しをする場合、表情とか口の形が見え
 ず誰がしゃべっているのかさえわかりません。重
 要なお話しの場合はマスクを外し、ゆっくりと伝え
 ていただければ助かります。

また、コミュニケーションボードというのがあり
 ます。全国的にはローソンで始まっていますが、簡
 単に紙に書くだけで結構ですのであればありがた
 いと思います。糸魚川市では初めて永野石油さん
 にご用意していただきました。こういったものを施設、
 お店で導入していただければ安心して生活も
 できると思います。

今災害時が一番心配なことですが、紙による情
 報の提供、紙による呼びかけなどの対応をこれか
 らでもしていただければ大変ありがたいです。

今日はありがとうございました。

◆ 中央RCコーナー

2月3日(金)

北海道大学工学院 佐藤 努 教授

「世界で2030年に最も

取引されている商品は何でしょうか?」

◆ 個人寄付 1月26日 (4名10,000円)

氏名	スマイル	R財団	米山財団
斉藤 直文 君	1,000	1,000	1,000
赤星 賢二 君	2,000		
竹井 操一 君	2,000	1,000	
永野 克裕 君	2,000		
合計	7,000	2,000	1,000